

鶴居村

松井 杉佳(アン)さん

鶴居村に移り住んで19年の松井 杉佳(アン)さんは、韓国の慶尚北道(キョンサンプクト)出身です。

北海道(鶴居村)の最初の印象を聞くと、「わたしの故郷も田舎なので違和感はなかった」と杉佳さん。とても流暢に日本語を話しますが、来た時は全く話せなかったそうです。



アンさんの"WOW!"FOOD!



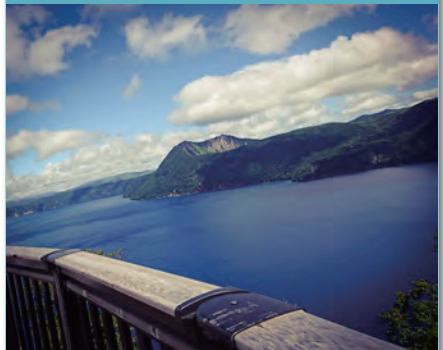
#回転寿司 #勝手井(釧路市/和商市場)

※勝手井とは釧路市和商市場発祥の名物丼ぶり。惣菜屋さんでごはんを買い、のせるネタを鮮魚店で自由(勝手)に選んでご飯にのせます。

日本に来るきっかけは、奥様との結婚。当時、農業の仕事をしながら大学に通っていた杉佳さん。そこで、留学していた奥様と出会い、結婚しました。奥様は鶴居村の酪農家の娘さんで男兄弟がいないため、杉佳さんが後継として移住を決めたそうです。

酪農は初めてでしたが、もともと農業をしていたので難しくはなかったと言います。言葉が通じないことも、酪農の仕事は動物が相手であまり人と会わないので気にならなかったと笑います。

アンさんの"WOW!"SPOT



#摩周湖(弟子屈町)

鶴居村の良いところは、なんといっても人も水や空気がおいしいこと。春にはギョウジャニンニクやタラノメなどの山菜を採り、キムチを漬けるそうです。

日本の食べ物もほとんど嫌いなものはなく、特に好きなのが納豆で、納豆にキムチを入れて食べるのがお気に入りだそうです。

文 撮影: サカタヒロユキ